

防災情報

- 函館市ハザードマップWEB版 <https://www.hazardmap.city.hakodate.hokkaido.jp/>
- 函館市防災情報 <https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/bunya/bosai/>
- 北海道防災ポータル <https://www.bousai-hokkaido.jp/>
- 北海道土砂災害警戒情報システム <https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/>
- 国土交通省「気象庁」 <https://www.jma.go.jp/jma/index.html>
- 国土交通省「川の防災情報」 <https://www.river.go.jp/index>

連絡先一覧

- 函館市総務部災害対策課 0138-21-3648
- 函館市消防本部 0138-22-2126
- 函館中央警察署 0138-54-0110
- 函館西警察署 0138-42-0110

スマ保災害時ナビ

市では、災害時に備え市民に避難所等の必要な情報を提供する手段を充実させるため、「避難所等情報提供に関する協定」を締結し、スマートフォン専用アプリ「災害時ナビ」において、市民や市に訪れた観光客に市内の最新の避難所等の情報を提供しております。

- GPSを使い周辺の避難所を地図上に表示し、ルートを案内。
 - カメラ機能を使うと画面に避難所の方向を表示し、避難所までのルート検索等が利用できます。
 - 同アプリには、「災害時ノウハウ集」、「Twitter」や「安否情報」など災害時に役立つ機能が備わっています。
 - 安否登録・確認機能が備わっています。
 - 多言語に対応しています。
- 登録ページ <https://www.ms-ins.com/sumaho/saigai.html>
(三井住友海上HP スマ保災害時ナビ)



ANSINメール（登録制）

「函館市ANSINメール」は、緊急性の高い安心安全情報およびその他の市政情報をインターネットの利用により配信するものです。災害時の避難情報などの災害緊急情報を発信しておりますので、ご利用ください。

登録方法：詳しくは、登録ページか二次元コードを読み取ってください。



函館市安心メール 検索

登録ページ

<https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014032000172/>

わが家の防災メモ

記入日	わが家の避難所
月	家族の集合場所
日	災害時の緊急連絡先

家族の名前	生年月日	血液型	既往症	会社・学校の電話番号

この洪水ハザードマップのホームページ掲載アドレス URL : <https://www.city.hakodate.hokkaido.jp/docs/2014022400531/>
発行：函館市 / 編集：函館市総務部 / 発行日：令和5年10月 発行

この地図の作成に当たっては、函館都市計画図(平成29年作成)を参考として作成したものです。承認年月日 函館計画令 令和3年(2021年)10月17日 この地図の作成に当たっては、北海道知事の承認を得て、北海道作成の森林基本図を使用した。(承認番号 令和3年1月13日森林第490号) この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 令内情使、第07-216号) Copyright (c) 2021 ZENRIN Co., Ltd.

洪水ハザード情報について

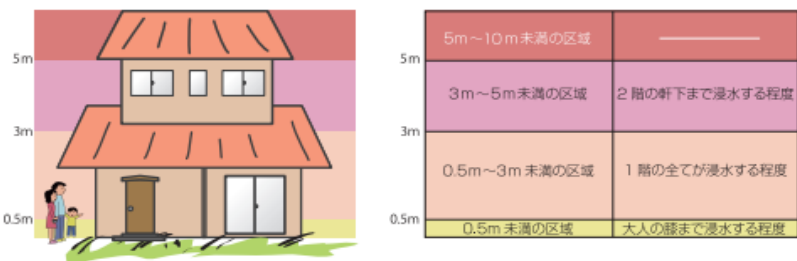
以下の情報を参考に、洪水時における対応についてあらかじめ確認しておきましょう。

はん濫の種類

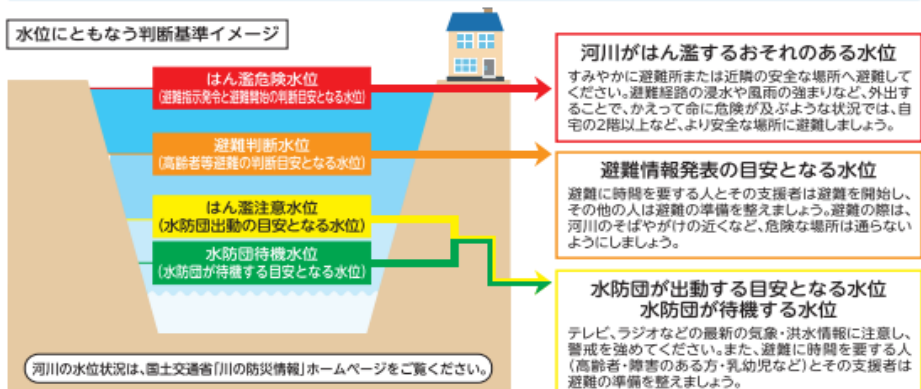
- 雨量の増加によってもたらされるはん濫には、川から水があふれたり堤防が決壊して起こる「外水はん濫」と、街中の排水が間に合わず、排水路などからあふれ出す「内水はん濫」の2タイプがあります。

浸水想定区域の説明

- この「マップ」で使用しているハザード情報は、大雨によって河川がはん濫した場合、洪水が想定される区域とその浸水の深さを示したものです。
- 雨の降り方によっては、想定とは異なる浸水深となったり、地図に表示された浸水区域以外でも浸水することがあります。
- 川がはん濫しない場合でも、低い土地などは浸水被害(床上・床下浸水など)が起こる場合があります。十分注意しましょう。



川の水位危険度レベル 被害にあわないため取るべき行動



土砂ハザード情報について

土砂災害警戒情報が発表されていなくても、ふだんと異なる状況「土砂災害の前兆」に気付いた場合には、直ちに周りの人と安全な場所へ避難してください。日頃から危険箇所、避難場所、避難経路を確認しておくことが重要です。

土砂災害の種類

※下記は一般的な前兆現象です。すべての場合において必ず起きるというものではありません。ふだんと違い、少しでも身に危険を感じたら避難するようにしましょう。

がけ崩れ

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちることをいいます。がけ崩れは突然起きるため、人家の近くで起きると逃げ遅れる人も多く、被害者の割合も高くなっています。



土石流

山腹・谷底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されることをいいます。その流れの速さは規模によって異なりますが、時速20~40kmという速度で一瞬のうちに人家や畑などを壊滅させてしまいます。



地すべり

斜面の一部あるいは全部が、地下水の影響と重力によってゆっくりと斜面下方に移動する現象のことをいいます。一般的に移動土塊量が大きいため、甚大な被害を及ぼします。また一旦動き出すと、これを完全に停止させることは非常に困難です。



土砂災害警戒情報とは

土砂災害警戒情報は、大雨警報(土砂災害)が発表されている状況で、土砂災害発生危険度がさらに高まったときに、市町村長の避難指示等の判断を支援するよう、また、住民の自主避難の参考となるよう、対象となる市町村を特定して警戒を呼びかける情報で、都道府県と気象庁が共同で発表しています。土砂災害警戒区域等にお住まいの方は、特に早めの避難が重要です。函館市からの避難に関する情報に留意し、土砂災害警戒情報が発表されたときは、気象庁のホームページの土砂災害警戒判定メッシュ情報で土砂災害発生危険度が高まっている領域をご確認ください。

土砂災害警戒区域

- 「急傾斜地の崩壊」：地面にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちること。
- 「土石流」：山腹・谷底の石や土砂が長雨や集中豪雨などによって一気に下流へと押し流されること。